

科目分類	一般教養科目 人間と社会			開講時期	1年	前期
授業科目	臨床心理学					
選択／必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態	講義
担当教員	大野木 裕明					
メールアドレス	1回目授業で連絡します	オフィスアワー	あればその場で個別に相談			

授業目的	臨床心理学の実践の場には、医療、教育、労働・産業、福祉を始めさまざまな領域がある。それぞれの領域・分野の中で心理臨床の活動内容や援助方法を実践・研究する基礎を学び、看護学への自分なりのビジョンやプランを形成する。
授業概要	テキストに沿って心理学と臨床心理学の成果や用いる研究法を具体的に学び心理臨床的領域を概観する。授業では今日の対人関係や集団の中の人間関係で発生する心理臨床的な現代の諸問題に気づき、それを解決する臨床心理学的な方法・技法・考え方の特徴を演習も含めて学修する。
授業内容	<p>第1回 授業の進め方と成績評価。以下章のタイトル。第1章：心理学とは、第11章：医療・看護と心理</p> <p>第2回 第10章：心理臨床（テキスト前半部分～PCAほか）</p> <p>第3回 第10章：心理臨床（テキスト後半部分～認知行動療法ほか）</p> <p>第4回 第7章：性格とパーソナリティ（テキスト前半部分～性格の理論ほか）</p> <p>第5回 第7章：性格とパーソナリティ（テキスト後半部分～性格の構造論）</p> <p>第6回 第7章：性格とパーソナリティ（発展的演習～性格の測定）</p> <p>第7回 進度調整、ここまでのまとめと小テスト</p> <p>第8回 第8章：社会と集団（テキスト前半部分～原因帰属、態度変容ほか）</p> <p>第9回 第8章：社会と集団（テキスト後半部分～集団とリーダーシップほか）</p> <p>第10回 第6章：感情と動機づけ（テキスト前半部分～感情の表出ほか）</p> <p>第11回 第7章：感情と動機づけ（テキスト後半部分～自己効力ほか）</p> <p>第12回 第7章：感情と動機づけ（発展的学習～欲求階層説ほか）</p> <p>第13回 第5章：学習（条件づけ、観察学習ほか）</p> <p>第14回 ここまでのまとめ、看護実践と理論の役割ほか</p> <p>第15回 全体のふりかえり、小テスト</p>
教科書 参考書等	山村豊・高橋一公（2017）「心理学」（系統看護学講座、基礎分野）医学書院
成績評価 基準・方法	授業中に実施する小テスト2回（30点×2=60点）、授業中の積極的参加度（演習とその後の課題レポート2回）（20点×2=40点）の合計100点
履修要件	特になし
留意事項 その他	成績評価法に固執したハウツー的な暗記学習に特化して取り組む事なく、目に見えるような授業参加の積極性を期待します。自己学習にもテキスト必要。